

わーるど

第45号
2016. 6. 1

ふれあい交流“いなみ野の里”ホームステイ事業

8月に留学生がやってきます！ ホストファミリーを募集します

今年も稲美町にいろいろな国の留学生がやってきます。留学生に日本の生活を体験させていただきませんか。家族の一員として受け入れていただけるホストファミリーを募集いたします。英語が話せなくても大丈夫です。各国の優秀な学生なので日常会話には問題ありません。今年の夏の素晴らしい思い出となることでしょう。この機会に異文化交流をしてみませんか。



▲中学生交流～稲美中学校～



▲料理教室

受入期間 8月6日(土)～14日(日)〈9日間〉
募集家庭 10家庭程度
申込資格 国際交流に関心のある方
(初めての家庭も大歓迎！ぜひご相談ください。)
申込方法 事務局(役場本館1階 産業課前)へ直接お越しいただくか、お電話でお申込みください。お電話の方には必要書類を送付いたします。
電話 079-492-1212 (内線102) 月曜～金曜 10時00分～13時00分まで(不定休)
申込締切 6月24日(金)

※留学生は大阪大学で日本語の勉強中です。ホームステイを通して、日本語での会話や日本の生活・文化を肌で感じることを希望しています。特別な食事やおもてなしは必要ありません。普段通りの生活を体験させてあげてください。

今年のふれあい交流“いなみ野の里”スケジュール

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 8/6(土) 対面式・歓迎会 | 8/10(水) 稲美町めぐり・ふれあい交流会 |
| 8/7(日) フリータイム | 8/11(木・祝) 姫路城(オプション) |
| 8/8(月) 小学生交流・中学生交流 | 8/12(金) 高校生交流 |
| 8/9(火) 老人クラブ交流 | 8/13(土) フリータイム |
| | 8/14(日) お別れ会 |

※スケジュールは変更することがあります

絵画交流



中国天津市にある揚村第八小学校から沢山の作品がおくられてきて町内小学校と役場ホールに展示しました。稲美町の各小学校の児童の作品30点も中国に送りました。これからも中国との絵画交流を続けていければと思います。



平成28年度 今後の主な行事予定

- 8月6日～14日 ふれあい交流“いなみ野の里”ホームステイ
 - 10月1日 わーるど46号発行
 - 10月1日 子どもインターナショナルキャンプ
 - 10月 国際交流茶会
 - 11月 神戸大学留学生とのティーパーティー
 - 12月 ワインを楽しむ会“ワインを知ろう”
 - 1月 ニューイヤーパーティー
 - 2月 絵画交流
 - 3月1日 わーるど47号発行
- (開催月は変更することがあります)

会 員 募 集

稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心とこころがふれあう協会にしたいと思いますので、ご賛同をお願いします。なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引などの特典があります。

- 【年会費】**
- 個人 1口 1,000円(中学生は500円)
 - 家族 1口 2,000円(同居)
 - 団体・法人 1口 5,000円

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

編集後記

今年はオリンピックイヤー、世界を身近に感じる年ですね。たくさんの方の日本人の活躍が楽しみです。当協会では今年度もいろいろな行事で町内の皆様が多文化交流できるよう企画・運営しておりますので、皆様ぜひご参加ください！(N)

【わーるどクイズの答え】 バニラ

バニラには甘い風味と香りがある。主に熱帯地域で栽培され、マダガスカルは世界有数のバニラ輸出国です。

基礎中国語講座の受講生を募集しています

コース：入門コース
開催日：毎週木曜日(月4回)
講師：ニーソン先生
受講料：3ヶ月(12回) 6,000円

ボランティア募集

当協会では、住民が主体となって幅広く国際交流事業を遂行するため、ボランティア協力者を募集しております。

ボランティアの種類としては

- ・通訳
- ・日本語指導
- ・ホストファミリー
- ・講座などのお手伝い
- ・外国人生活相談
- ・協会紙「わーるど」編集
- ・文化交流
- ・翻訳

ご協力いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせ下さい。

役員改正・新理事紹介

今年度は役員改正の年にあたり、総会で会長は中谷のりゆき、副会長に井上愛美、中村美子、会計に山本隆一を選出しました。また、新理事に山村由喜を迎えることになりました。事務局には新しく山路幸子が入りました。どうぞよろしくお願いたします。

稲美町国際交流協会 団体・法人会員 (順不同)

- | | |
|---|--|
| ビレッジ&タージ
(株)マルオ洋品店
辰巳歯科医院
広田鉄工(株)
(株)アシス
(株)コカジ技研
上野鋼業(株)
六甲バター(株) 稲美工場
社会福祉法人日の出福祉会
稲美町老人クラブ連合会
印南養鶏農業協同組合
医療法人社団 奉志会本部 | キング醸造(株)
(株)コスモ
松田測量登記事務所
(株)稲美乳販
パン・ド・ミ
カフェテラス花の樹
フジワラ
辨慶(べんけい)
NOBBY FARM
(有)コレクト
赤松機器工業(株)
樹本建築設計事務所 |
|---|--|

今年度も引き続き、ご支援ご協力賜ります様よろしくお願致します。

ふれあいまつり キーマカレーで出店

今年も5月3日(火・祝)に雨を心配する中、ふれあい祭りが開催されました。

私たち国際交流協会も昨年と趣向を変え、本場の味キーマカレーを出店しました。初めての試みで心配していましたが、行列ができ沢山のお客様に買っていただき、無事260食完売いたしました。ご協力有難うございました。

これからも国際交流協会の活動にご協力宜しくお願いします。



マレーシア通信

春節 チャイニーズ ニューイヤー

今回は、チャイニーズ ニューイヤーについて、お知らせします。以前にマレーシアは、マレー系、中国系、インド系の3大民族の国であることをお知らせしました。チャイニーズ ニューイヤーは、華人のお祭りです。今年は、2月8日、9日でした。もちろん、マレーシアの国民の祝日です。中国系のお店はすべて休みになってしまいます。日本人学校も休みになります。

春節が近づくと街中に赤い提灯が飾られます。赤が縁起の良い色なので、街中が赤くなるといっても過言ではありません。1月末にクワラルンプールに行ったときに、ツインタワーの前に大きな赤やうちんのタワーができていたのを見ました。コンドミニアムのゲートハウスにも飾られます。華人の人たちは、老若男女を問わず赤い色の服を着てお祝いをしています。

また、花火を上げてお祝いをします。特に、前夜は夜の11時過ぎぐらいから花火が上がりが始め、12時を過ぎるとあちらこちらから「ドーン、ドドド、ドーン。」という大きな音が響いてきます。その激しさは、戦争映画の爆撃や銃撃戦さながらの騒音です。初めて経験したときは、その凄まじさに驚きを通り越して、怖さを感じたほどでした。個人や地域で、競い合うようにして上げています。花火は1週間以上も続きました。

春節が近づくと、取引のある業者から蜜柑が届きます。蜜柑が贈答品とされるのは、広東語で「柑」の発音が「金(カム)」に近いからだそうです。色も黄色で、これも金色に近いからでしょう。イオンなどの店頭には、蜜柑の箱詰めが山積みされています。ショッピングセンターやホテルの入り口には、金柑が鈴なりになった植木が飾られます。

そして、「ライオンダンス」や「ドラゴンダンス」が踊られます。「ライオンダンス」は、日本の獅子舞のようなものです。でも、日本の舞に比べるととてもにぎやかです。学級の子どもたちにこちらの文化を体験させたくて、「ライオンダンス」の衣装を借りてきました。学校の近くにある中国寺院にお願いに行ったところ、快く貸してくださいました。お礼は気持ちだけで結構ということで、20RM(約600円)をお供えしました。借りてきた衣装を広げると、子どもたちは大喜びでした。大きな画用紙に「ライオンダンス」のお頭をはみだすほどに描きました。学習後は教頭先生が中に入って、学校中を練り歩き拍手喝采でした。この絵をもとに紙版画を制作し、最後には「ライオンダンス カレンダー」を仕上げました。今年1年が幸せに過ごせることを願いながら。

1つの国で3つもの文化を体験できるなんて、マレーシアはすごい国だなあと改めて感じました。(協会HPにて連載中)



カメルーン通信

「私の目からのアフリカ。」

私がカメルーンに来る前はアフリカと言えば更地に、木や藁でできた家が連なる、というイメージでした。もしかしたら今日本に居る方もそのようなイメージを持っている方もいらっしゃる方もいるかもしれません。しかし、そんなことはございません。もちろん、そのような地域はアフリカにはあるのかもしれませんが、私が住んでいる地域、カメルーンではそのようなことはありません。例えば、首都ヤウンデにはヒルトンホテルがあります。フランスにあるスーパーマーケットがあります。スマートフォン、タブレット、パソコンを持っている人が居ます。アフリカでも日本のような感覚を持っている人もいますし、銀行員などはヨーロッパで働いているような雰囲気の人たちです。ただ、日本にいとアフリカの情報はなかなか入ってこず、入ってくるとしてもネガティブな情報が多いと思います。そのため、「哀愁」や「怖い」という感情を持ってしまったりもありません。私自身は少なからずそのような感情はありました。ただ自分の目で見て、カメルーンという国は意外に「発展」していると思いました。私が一番知っていただきたいのは、もちろんアフリカには更地に木や藁でできている場所もあります。ただ、それだけではないという事です。イメージするのは難しいかもしれませんが、先入観を持たずアフリカを見てほしいという事です。(協会HPにて連載中)



クイズに挑戦

わーど クイズ⑥ アフリカの島国マダガスカルでは、アイスクリームに使われる植物の栽培が盛んです。なんという植物でしょうか?

答えは最終ページ下にあります。



▲小学生交流～書道体験～



▲万葉茶会～華道体験～



▲老人クラブ交流～扇子絵付け～



気になる Q&A ホストファミリー

Q 個室を与えないとダメ?

A 留学生のために個室を用意する必要はありません。子どもさんと一緒に部屋でもかまわないと思います。

Q ごちそうしないとダメ?

A いいえ、特別な食事を用意させる必要は全くありません。普段の生活を体験させてあげてください。

Q フリータイムの過ごし方は?

A 家族とのふれあいが第一の目的ですので、家で家族で過したり、一緒に買い物に出かけて、留学生の母国の料理を作ってもらったりするのもいいでしょう。

Q お土産は渡すの?

A お土産は特に必要ないと思います。引き続き交流を深めていただくほうが良いと思います。

Q 英語が話せないのですが...

A 留学生は日本語を学んでいます。ゆっくり話し、身振り手振りで十分通じます。日本語がとても上手な学生もいます。

Q 留学生が病気やケガをした場合は?

A 必要に応じて病院などで手当てを受けさせてください。留学生は健康保険証を携帯しています。なお、国際交流協会では傷害保険に入っています。

Q 洗濯はどうするの?

A 家族と一緒に洗ってもよいと思いますが、留学生に確認してください。

総会・異文化を楽しむ会

4月24日(日)にコミュニティセンターホールにおいて、平成28年度稲美町国際交流協会総会を開催しました。

ご出席いただいた会員の皆様のご協力のおかげで議案は全て承認をいただきました。新しい理事、事務局も加わり新年度がスタートしました。

来賓の皆様には各国の民族衣装に身を包んでいただき、異国情緒あふれる雰囲気でごやかに執り行われました。

総会に引き続き今年度最初の行事である異文化を楽しむ会を開催しました。

講師に稲美町在住のJICA関西所長、大西靖典氏を迎え「日本の援助の現場で!」と題し発展途上国での活躍や今後の課題などを映像を交えながら講演されました。

また異文化体験のコーナーでは、インドネシアの民族楽器(アングルン)の演奏や民族衣装の試着なども体験することができ、参加者は楽しいひと時を過ごしました。



【参加者の感想】

- ・とても現場的な話を聞けていい刺激になりました。これから国際交流の活動をしたいと考えています。
- ・なかなか聞けない体験や各国のお話を聞けて有意義な時間が過ごせました。
- ・発展国において日本の貢献と現状の課題を認識することができた。私が思う「常識」が海の向こう側では普通でないことが多々あるんだなあとと思うとワクワクします。